

<p><b>第 140 号</b></p>	<p><i>Super Highway</i></p> <p>J R 東労組バス関東本部</p>	
<p>発行日 2026. 2.17</p>		<p>J R 東労組ホームページ</p>

## 2026 春季生活闘争 闘争開始宣言

連合は2月5日（木）、2026 春季生活闘争の開始を広く社会に宣言することを目的に、「闘争開始宣言 2.5 中央集会」を開催しました。会場には943名が集結、ウェブにも多くの視聴者が参加し、今次闘争にかける思いを一つにしました。

### ★春闘方針決定の流れ-----

◎連合（芳野友子会長、681万2,000人）は、11月28日、千葉県浦安市で中央委員会を開き、2026 春季生活闘争方針を決定しました。方針は今次闘争について「実質賃金の持続的な上昇を伴う“賃上げノルム”の確立をめざすとき」と強調。賃上げ要求の目安は「賃上げ分3%以上、定昇相当分（賃金カーブ維持相当分）を含め5%以上」と2025 闘争方針から据え置いたものの、「その実現にこだわる」とし、前回以上に5%以上の獲得にこだわる姿勢を強調しました。

◎J R 総連は、1月30日、目黒さつきビルにおいて第49 回定期中央委員会を開催し、統一ベア要求「18,000円」を決定し、「統一要求・統一闘争」による2026 J R 総連春闘方針を確立しました。“賃金はたたかい取るもの”を基本に鉄道5単組から5連協、そして労連春闘へと波及効果をつくり出す春闘をめざすとししました。

◎J R 東労組は、2月5日、コルソホール（浦和）において第52 回定期中央委員会を開催しました。要員不足、人事・賃金制度が変わる中での26 春闘や夏季手当の満額獲得に向けた決意、組織強化・拡大に向けた実践などが発言されました。また、委員の承認に基づき3名の傍聴発言が行われ、J R バス東北本部、J R バス関東本部、ステーションサービス協議会として26 春闘と賃金制度改善に向けてたたかう決意が発言されました。

◎J R バス関東本部は、2月10日、中央本部会議室において第8 回常任委員会を開催しました。2026 J R 総連春闘方針「統一要求・統一闘争」を確認し、統一ベア要求「18,000円」等の要求を決定しました。

**バス関東本部は、多くの仲間と連帯して春闘を闘っています！！**

**J R バス関東で働く仲間を一つに！**